

意見書案第1号

学校給食の無償化を求める意見書

上記の意見書を次のとおり提出する。

令和7年3月21日提出

提 出 者

向日市議会議員 村 田 光 隆

賛 成 者

向日市議会議員 天 野 俊 宏

〃 近 藤 宏 和

〃 杉 谷 伸 夫

〃 山 田 千枝子

〃 富 安 輝 雄

学校給食の無償化を求める意見書

学校給食は、児童生徒の健やかな成長を支えるとともに、食育の推進において重要な役割を担っており、学校給食法にもその教育的意義が明記されている。また、2023年11月の全国知事会においても「学校給食の無償化の実現に向け、地域の実情を踏まえた上で、国が責任を持ち、適切な制度設計を行うこと」との提言がなされた。さらに、政府が同年12月に閣議決定した「こども未来戦略」においても、学校給食の無償化に向けた取り組みを進める方針が示されている。現在、学校給食に係る経費は、施設・設備や運営に関する費用は設置者（自治体）が負担し、食材費については給食費として保護者が負担する仕組みとなっている。しかし、昨今の物価高騰に伴い食材費が上昇する中、多くの自治体では、保護者の負担を増やさないよう財政的な支援を行っているのが実情である。

子育て世帯の経済的負担を軽減し、すべての子どもたちが安心して学校給食を受けられる環境を整備するため、持続可能な形での学校給食の無償化に向け、速やかに取り組みを進めることを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和7年3月21日

京都府向日市議会